



学校だより

No. 7 さいたま市立神田小学校

令和7年10月31日発行 Tel (853) 4377
URL : <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を
たくましく生きる神田の子
・かしこく・たくましく・あたたかく

何のために学ぶのか

校長 中村 誠

木々の葉が赤や黄色に色づき、校庭にも秋の訪れを感じる季節となりました。朝晩の冷え込みが一段と増し、子どもたちの元気な声が澄んだ空気に響いています。保護者・地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、今回の表題にある「何のために学ぶのか」という問いは、誰しも一度は考えるものです。しかし、その答えは一つではなく、人によって異なります。このような本質を突いた問いには、答えが一つとは限らないからであり、人によって答えが変わるからです。

私が担任をしていた頃、子どもたちからこの問いを投げかけられたとき、私は必ず「人のために学んだよ。」と答えていました。この答えを聞いた子どもたちは、決まって「え？」という顔をします。それは、多くの子どもたちが「自分のために学ぶ」という考えをもっているからです。もちろん自分のために学ぶことも大切です。しかし、大人になってからの行動には、必ず「誰かのために」という思いが伴います。

例えば、レストランのシェフは、自分のためだけでなく「食べてくれる人に喜んでもらえるように」という気持ちで料理を作っています。結婚式を企画する人も、「あの二人の門出を素晴らしいものにしたい」と願って準備をします。子育てにおいても、「この子のために」と思って行動するはずですが、誰かのために行動することは、必ず自分の幸せにもつながります。ですので、私は子どもたちに「人のために何かすると、その人も幸せになるけれど、自分も幸せな気持ちになるよ。だから、人をたくさん幸せにするために、たくさん勉強してできることを増やそうね。」とも話します。

もし暗闇で自分だけ明かりを灯したら、自分だけが明るくなります。しかし、近くの人に向けて明かりを灯せば、その人も明るくなるだけでなく、自分も明るくなります。学びは、その明かりを広げる力であると考えています。

今、世界では悲しい紛争が続いています。その原因は、お互いの主張を譲らずぶつかり合うことだと私は考えます。もし「人の幸せのために」という気持ちがもっと広がれば、争いは減るかもしれません。私はそう信じて、これからも「人のために学ぶ」という理念を子どもたちに伝えていきます。小さな一歩ですが、皆様とともに進めていきたいと思っています。

地域・保護者の皆様におかれましては、未来を担う子どもたちが、これからの社会を平和に生きるために、三者が一体となって育てていくことをお願い申し上げます。